

◎ 技術・家庭科部門

1 行事及び内容

(1) 研究委員会

①第1回研究委員会 令和5年6月5日(月)

○天草教育研究所部会長会及び県支部長・評議員会の報道について

○令和5年度事業計画について

・技術・家庭科授業担当者調査

・第67回九州地区中学校技術・家庭科教育研究大会(熊本大会)研究発表、運営協力

・天草教育研究所「中学校技術・家庭科部門授業研究会」計画

②第2回研究委員会 令和6年2月22日(木)

○県支部長・評議員会の報道について

○令和5年度の反省及び今後の課題の集約について

・天草教育研究所「中学校技術・家庭科部門授業研究会」の反省

・第67回九州地区中学校技術・家庭科教育研究大会(熊本大会)研究発表、運営協力の反省

・「天草技術・家庭科会報」発行

(2) 天草教育研究所「中学校技術・家庭科部門授業研究会」

①日 時 令和5年11月24日(金)

②場 所 技術部門：上天草市立姫戸中学校

家庭部門：上天草市立松島中学校

③指導者 技術部門：森 敬太郎 教諭(龍ヶ岳中学校)

家庭部門：將基 礼美 教諭(松島中学校)

④日 程<技術部門>

研究授業 13:55～14:45

2年1組 エネルギー変換に関する技術 C(1)ア「回転運動を伝える仕組み」

授業研究会 15:00～16:00

<家庭部門>

研究授業 13:35～14:25

1年A組 食生活 B(2)ア「何をどれくらい食べればよいか」

授業研究会 14:45～16:00

2 反省

天草教育研究所「技術・家庭科部門授業研究会」を予定通りに実施することができた。熊本県中学校教育研究会技術・家庭部会の研究の方向性に沿いながら天草郡市の実態に即した研究授業となった。技術部門、家庭部門ともに生徒の学びの側に立った授業づくりに取り組み、今後の指導の在り方についての提案授業となった。免許外担当者も参加され、その後の授業研究会においても活発に意見が出るなど、たいへん充実した研究会となった。

また、今年度は第67回九州地区中学校技術・家庭科教育研究大会(熊本大会)において天草支部の家庭分野が研究発表を担当し、岩崎由美教諭(御所浦中学校)が「住生活」の内容で天草郡市の実態に応じた実践をまとめ研究発表を行った。郡市家庭部門の全会員で協力して準備を重ねてきたことで、県研究会の発展にも貢献することができ高評価をいただくことができた。大会の運営においても全会員で協力することができ、郡市の技術・家庭科担当の先生方へ感謝を申し上げたい。

最後に、天草郡市においても免許外で技術・家庭科を担当し、ご尽力いただいている先生方が多いため、今後も研修への参加の呼びかけや情報提供等を積極的に行い、郡市の技術・家庭科教育の発展のために教育研究所の取組を充実していきたい。さらに令和7年度県研究会南部ブロック大会(人吉球磨大会)への協力についても取り組んでいきたい。